平成29年度静岡県臨床検査精度管理調査成績検討会 血算編



聖隷浜松病院

臨床検査部

栗田 哲至。

調査概要

試料

試料 No	試料内容	調査項目
試料 24	EDTA-2K加ヒト新鮮血液	WBC · RBC · Hb · Ht · MCV · MCH · MCHC · Plt 白血球分類(参考調査として)
試料 25	希釈EDTA-2K加ヒト新鮮血液	WBC · RBC · Hb · Ht · MCV · MCH · MCHC · Plt

評価方法

試料24

参加施設全体での平均値±2SD、機種別での平均値±2SDで評価 臨床検査標準協議会(JCCLS)が提唱している臨床的許容限界 (WBC5%・RBC4%・Hb3%・MCV4%・Plt7%)での評価

試料25

参加施設全体での平均値±2SD、機種別での平均値±2SDで評価

参加施設数と血算機器別内訳

メーカー コー	トド	機器	H29年度	H28年度	H27年度
JAB	B509 I	KX-21, 21N, 21NV	1	1	1
JAB	B511 I	K-4500	1	2	3
JAR	R519 S	XE-2100 2100L 2100D 5000	17	18	19

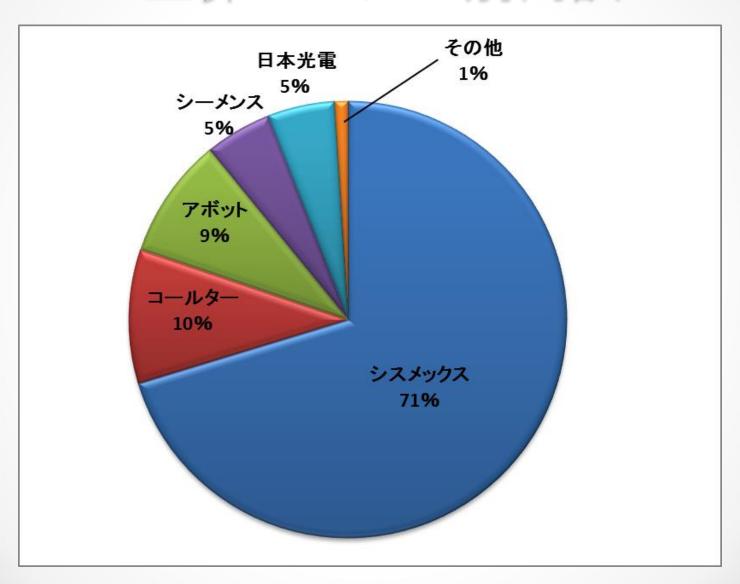
参加施設数:102施設

(白血球分類回答施設数:84施設)

	JAB518	XP-100,300	2	2	2
	JAB519	XN-350, 450, 550	1	-	-
	JAR408	サファイア	3	3	4
アボット	JAR409	ルビー	6	6	6
	JAJ005	MAXM·HmX	0	0	2
コールター	JAJ009	AcT8, AcT10, AcTdiff	1	-	-
	JAJ011	LH700シリーズ・LH780	5	5	5
	JAJ012	ユニセルDxH600・800	4	4	3
シーメンス	JAJ803	ADVIA120,2120, 2120i	5	5	5
	JAS302·303	MEK-6400, 6420, 6500, 6510	4	3	4
日本光電	JAS304	MEK-7300	1	1	1
その他	JZ999	その他の血球計測装置	1	-	
計			102(84)	100(85)	100(86)

()内は白血球分類回答施設数

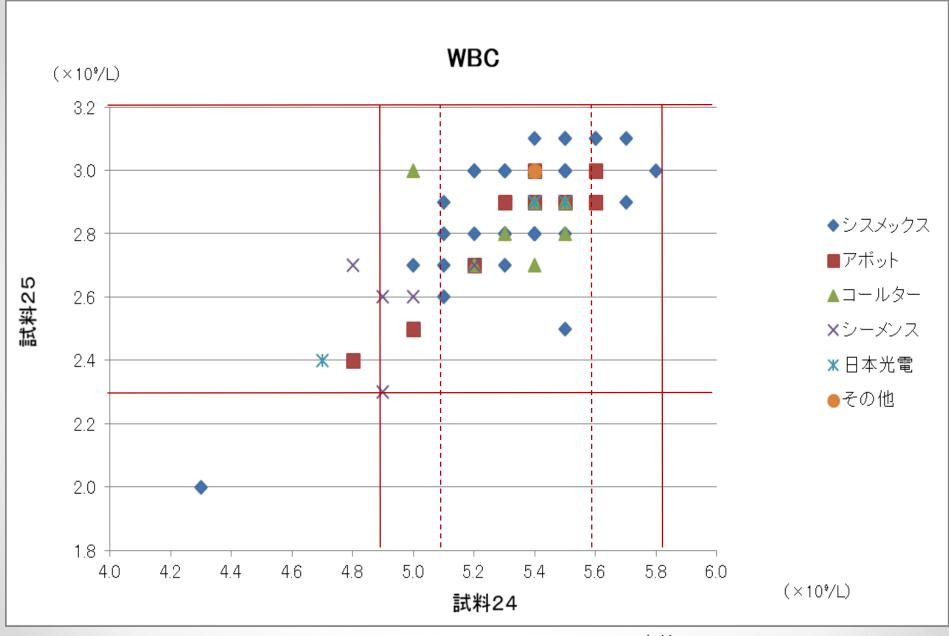
血算メーカー別内訳



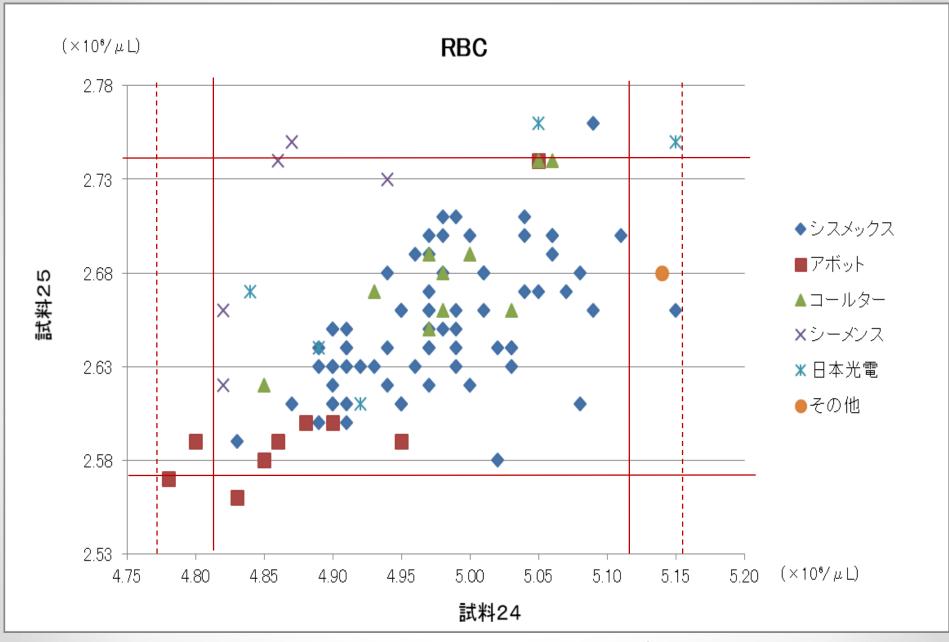
全体の集計結果

	WBC		RBC		Hb		Ht	
	試料24	試料25	試料24	試料25	試料24	試料25	試料24	試料25
MEAN	5.4	2.9	4.96	2.65	15.0	8.0	45.1	24.2
MAX	5.8	3.1	5.15	2.76	15.8	8.4	47.6	25.9
MIN	4.3	2.0	4.78	2.56	14.6	7.8	42.2	22.6
SD	0.22	0.18	0.08	0.04	0.19	0.13	0.96	0.51
CV	4.14	6.12	1.58	1.67	1.29	1.57	2.13	2.12
臨床的許容限界上限	5.6		5.16		15.5			
臨床的許容限界下限	5.1		4.76		14.6			
+2SD	5.8	3.2	5.12	2.74	15.4	8.3	47.0	25.3
-2SD	4.9	2.5	4.81	2.57	14.6	7.8	43.1	23.2

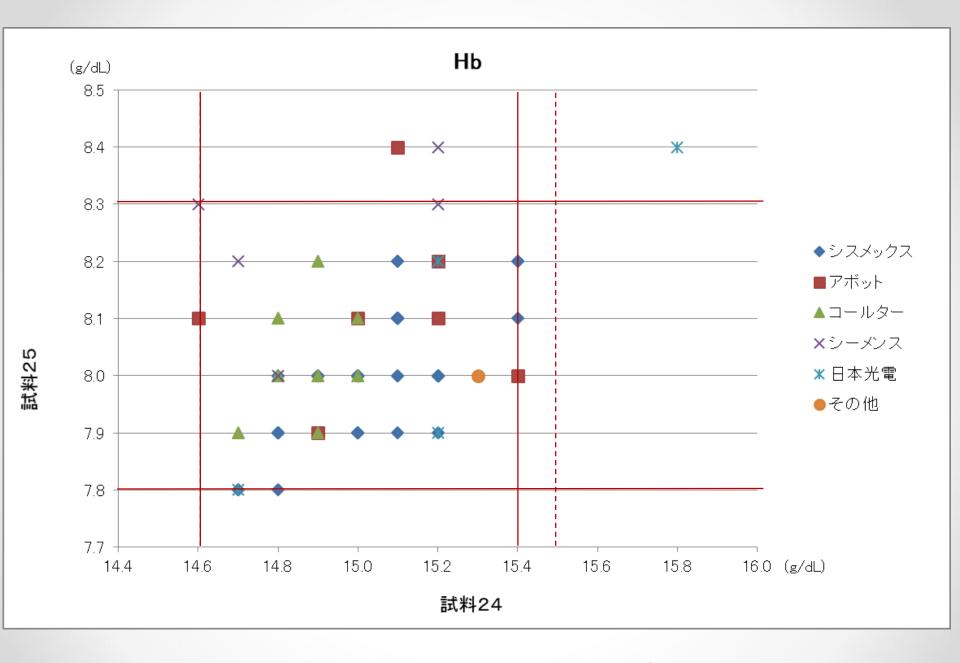
	MCV		MCH		MCHC		Plt	
	試料24	試料25	試料24	試料25	試料24	試料25	試料24	試料25
MEAN	90.8	91.2	30.2	30.2	33.3	33.1	190.0	102.4
MAX	95.3	95.1	31.7	32.5	35.1	35.0	222.0	123.0
MIN	87.4	87.3	29.1	28.9	31.3	31.1	167.0	83.0
SD	1.33	1.52	0.52	0.62	0.73	0.74	10.07	5.61
CV	1.47	1.67	1.71	2.06	2.19	2.25	5.30	5.48
臨床的許容限界上限	94.4						203.3	
臨床的許容限界下限	87.2						176.7	
+2SD	93.5	94.3	31.3	31.5	34.7	34.6	210.2	113.6
-2SD	88.1	88.2	29.2	29.0	31.8	31.7	169.9	91.1



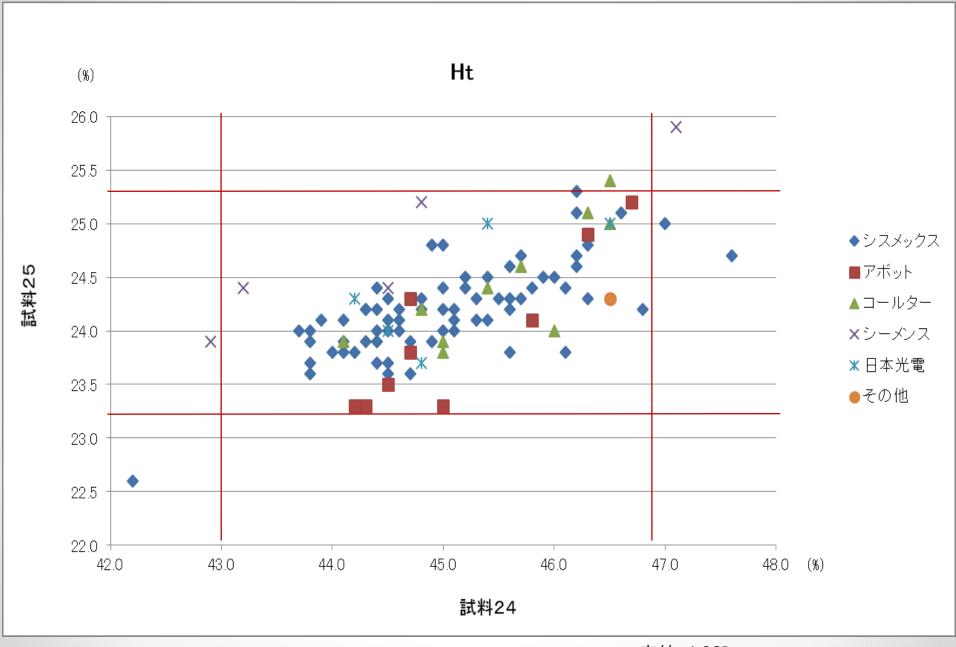
実線:±2SD



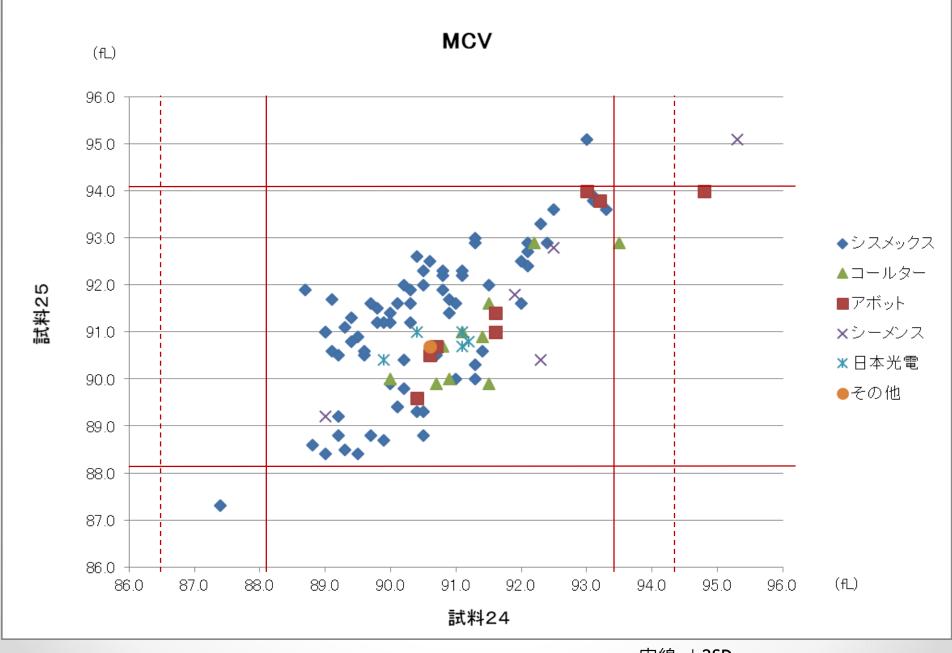
実線:±2SD



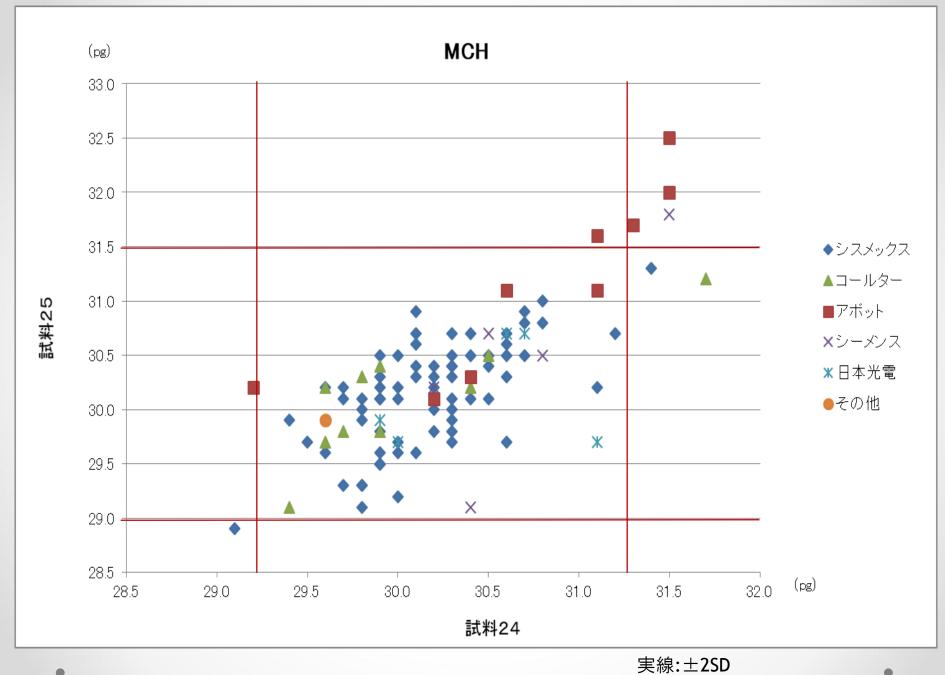
実線:±2SD

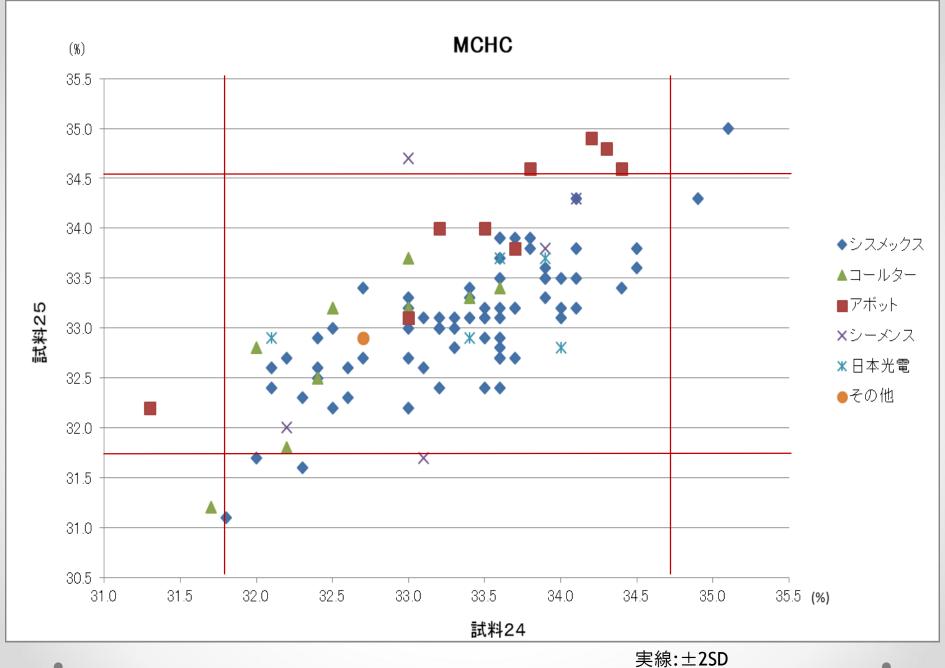


実線:±2SD



実線:±2SD





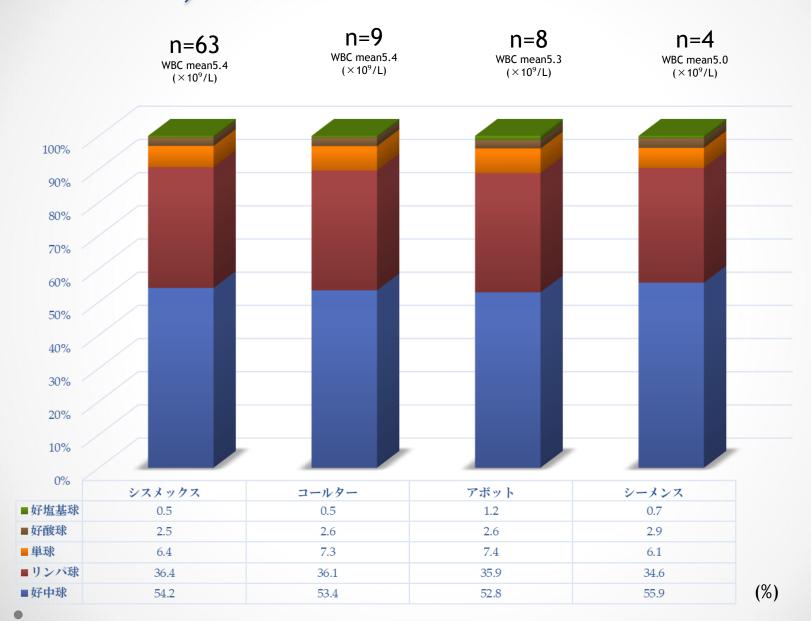


過去3年間のCV比較

	WBC		RBC			Hb	Ht	
	試料24	試料25	試料24 試料25 討		試料24	試料25	試料24	試料25
H27年度	3. 16	5. 98	1. 23	2. 54	1. 41	2. 37	1. 74	2. 50
H28年度	2. 87	7. 78	1. 48	1. 71	1. 31	2. 18	2. 60	2. 62
H29年度	4.14	6.12	1.58	1.67	1.29	1.57	2.13	2.12

	MCV		MCH		MCHC		Plt	
	試料24	試料25	試料24	試料25	試料24	試料25	試料24	試料25
H27年度	1. 99	2. 33	1. 37	1. 91	2. 30	1. 92	4. 72	5. 57
H28年度	2. 35	2. 25	2. 28	2. 74	3. 13	2. 54	4. 92	5. 34
H29年度	1.47	1.67	1.71	2.06	2.19	2.25	5.30	5.48

(参考調査)血算測定機器による白血球分類



まとめ

- 例年同様赤血球系の項目は良好な収束が得られていた。
- 白血球、血小板は多少のバラツキがみられたものの機種別の集計では全体の集計よりも良好な収束が得られており、 機種の特性によるものなのか、今後検討が必要である。
- 白血球分画も正常試料に関してはメーカー間差はないと思われる。(低値、高値など異常値の白血球分画はどうか?)
- 結果報告時の転記・記載ミスの低減。
 (2015年→4施設、2016年→6施設、2017年→5施設
 なんとか0施設に出来ないものか…)
- 試料作成側の精度管理の徹底、試料作成方法の検討。(異常高値検体の作成が出来ないか?)